

美しいハーモニーが響き渡りました 合唱コンクール

10月16日(金)午後、校内合唱コンクールを実施しました。例年は、文化祭(米野中祭)のステージの部として行っていましたが、今年度は、新型コロナウイルスの影響で、米野中祭を中止せざるを得ませんでした。しかし、「合唱コンクールだけはぜひやりたい。」という思いから「無観客」での実施に踏み切りました。

子どもたちは、この日まで早朝、昼休み、放課後などの時間に本当によく練習をしました。どのクラスの合唱も甲乙つけがたいでございましたが、「コンクール」ですので、順位をつけなければなりません。審査は、長年合唱指導に携わってこれ、現在は山鹿市少年少女合唱団、めのだけ小学校合唱部、本校合唱同好会で指導されている、角田陽子先生にお願いしました。角田先生による厳正な審査の結果、3年1組と1年2組が金賞、3年2組が銅賞の荣誉に輝きました。

また、『最優秀指揮者賞』として、1年2組の高見唯人くんが選ばれました。

表彰後、角田先生から講評をいただきました。その要旨は次の通りです。「合唱の審査でこれほど悩んだことはなかった。音楽を取るか、心を取るか、やる気を取るか。心は皆素晴らしい。態度も素晴らしい。皆一丸となっていた。素晴らしい学校だ。心がふるえた。2年生から始まった。『美しいなあ』と感じた。1年生『えーっ!』3年生『さすがだなあ』。最後はやっぱり音楽で取ろうと思った。1年2組の合唱、素晴らしいかった。3年生の2つの学級、素晴らしいかった。3年生としての意地、やらねばという気迫を感じた。地声でなく、きれいだっただ。ずいぶん長く合唱の指導をしてきた。いろんな中学校へも行った。今日が一番心に響いた。本物の音楽をやっている。何という素晴らしい学校。皆さんは誇りをもっていい。こんなに素晴らしい学校はないと思う。今日、ここに來られて幸せだった。」というもったいないぐらいのお誉めの言葉をいただきました。新型コロナウイルスの感染拡大防止策とはいえ、保護者や地域の皆さまに披露できなかったことが返す返すも残念です。



【金賞を受賞した3年1組(上)と1年2組(下)】

米野中魂の樗(たすき)をつなぎました！中体連駅伝大会

雲一つない好天に恵まれた10月13日(火)、山鹿市中体連駅伝競走大会がカルチャースポーツセンター周回コースで開催されました。市内中学校5校から男女それぞれ10チームで県大会の切符をかけて競いました。上位2校が県大会へ出場することができます。

本校からの出場選手は、男子Aチーム①平川正義くん(3年)→②竹下倭叶くん(3年)→③白坂仁之介くん(3年)→④竹下琉夢くん(2年)→⑤竹下倫叶くん(1年)→⑥福山結仁くん(2年)の6名。Bチーム①森大地くん→②角田龍哉くん(2年)→③草野耕大くん(3年)→④宇野敢太くん(1年)→⑤福本雅人くん(1年)→⑥中川聖翔くん(2年)の6名でした。

女子Aチーム①富田華那さん(1年)→②服部由奈さん(1年)→③上田莉子さん(1年)→④高岡咲良さん(2年)→⑤坂本彩羽さん(2年)の5名。Bチーム①五嶋陽乃香さん(2年)→②立山愛佳さん(3年)→③増田心海さん(2年)→④星子陽菜さん(3年)→⑤濱田一咲さん(2年)の5名でした。

結果は、男子が3位と8位、女子が4位と9位でした。

県大会出場は男女ともに山鹿中と鹿本中でした。県大会出場は叶いませんでしたが、選手、補員も含めて子どもたちは、毎日早朝から練習に汗を流してきました。今日の大会で自己新記録を出した選手も多く、練習の成果を出し切ってくれました。男女ともに若いチームですので、来年度以降が楽しみです。



【女子(上)男子(下)1区スタートの瞬間】

ダメ！ぜったい！！ 薬物乱用防止キャンペーン

10月8日(木)登校時、ライオンズクラブの皆さんによる『薬物乱用防止キャンペーン』が展開され、啓発ビラの配布と薬物乱用防止の呼びかけが行われました。

大麻の使用は危険で有害なものです！

～大麻を使用すると極度の不安や錯乱、パニック発作などを起こすほか、長期間使用することで、認知機能障害や記憶障害、薬物依存症を引き起こす危険性があります。「一度くらいなら」という軽い気持ちで、身体に重大な障害をまねいて、あなたの人生を滅ぼします。～

(啓発ビラより抜粋)



本校では、毎年、山鹿保健所や山鹿警察署、学校薬剤師さんなどにおいでいただき、薬物乱用の危険性を学ぶ『薬物乱用防止教室』を開催しています。今年度も、11月に山鹿保健所から専門家を招いて開催する予定です。

メディアとのつきあい方を考えました 学校保健委員会

9月25日(金)、学校保健委員会を開催しました。学校保健委員会とは、学校における健康の問題を協議し、健康づくりを推進する組織です。今回は、「テレビ、ゲーム、スマートフォンなどのメディアとの接し方を考える」と題して、生徒代表、職員、保護者、地域の方とで話し合いを行いました。生徒代表は、生徒会会長・副会長・書記会計・保健委員長・同副委員長の7名、学校からは校長・教頭・保健主事・養護助教諭・生徒会担当の5名、保護者代表として、PTA家庭部より部長の城さん、副部長の中嶋さん、地域代表として本校学校運営協議会会長の原文雄さんに参加していただきました。



【報告、提案する古庄彩乃生徒会長】

始めに、生徒から学校評価アンケートの結果と併せて、ノーメディアへの取組状況の報告と提案がなされました。現在、毎週水曜日を「ノーメディアデー」と設定して取り組んでいますが、アンケート(4段階評価＝4が満点)によると、生徒は3.2、保護者は2.4と、大人と子どもの意識の差があることが報告され、この結果を踏まえて「なぜ、ノーメディアに取り組めない生徒がいるのか?」「なぜ、家庭学習が充実しないのか?」というテーマで意見交換を行いました。大人の立場、子どもの立場からさまざまな意見が出され、結論として、PTA申し合わせ事項「やめさせよう! SNSトラブル! 大人の力で子どもを守りましょう!!」に倣って、「子ども版〇〇宣言」を作ることになりました。今後、生徒会執行部で原案を検討、それぞれの学級で練り上げて完成をめざします。

【今後の予定】

10/22	1年集団宿泊教室(～23)	11/ 4	内科検診 2-2, 3-1・2
10/27	3年保護者進路総会	11/ 5	熊本シェイクアウト訓練
10/29	避難訓練	11/11	期末テスト(～13)
10/31	数学検定	11/19	薬物乱用防止教室
11/ 2	3年共通テスト(～4)	11/24	生徒会立会演説・選挙

【編集後記】

朝夕めっきり冷え込むようになってきた。秋の七草をご存じだろうか。ハギ・キキョウ・クズ・オミナエシ・フジバカマ・オバナ・ナデシコの7種である。春の七草が七草がゆを食して1年の無病息災を祈るのに対し、秋の七草は觀賞して楽しむものらしい。コロナ禍にあっても、季節の移ろいに気づく目と心を持ちたいものだ(篤)